



△道路行政に關係ある法律  
命令・訓令・通牒等苟く  
も道路行政に當る人々の  
知らざるべからざること  
は凡て本欄に於て紹介す  
△道路行政に關し生じたる  
疑問は本欄に於て回答す  
るを以て會員諸氏は隔意  
なく質問あらん事を望む

五 他ノ鐵道、軌道、索道、又ハ自動車等（未開業ノモ

ノヲ含ム）ニ及ホス影響

六 他ノ鐵道、軌道、索道又ハ自動車等ノ競願アルトキ

ハ其ノ名稱・區間、申請者名及申請書ノ受付年月日  
第二十四條 運轉速度及度數ノ認可申請書ニハ運轉速度及  
度數表（第八號様式）ヲ添附シ鐵道大臣ニ之ヲ提出スヘシ  
前項ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケタル運轉速度ヲ増加シ又ハ  
度數ヲ變更セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ鐵道大臣ノ

認可ヲ受クヘシ

前二項ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケタル事項ヲ實施シタルト  
キ及發著時刻ヲ變更シタルトキハ發著時刻表（第八號様  
式ノ二）ヲ添附シ遲滯ナク其ノ月日ヲ鐵道大臣及地方長  
官ニ届出ツヘシ

第五條中「鐵道法第十九條第二項」ヲ「鐵道法第十八

條第一項」ニ改ム

第二十七條中「第二十六條、第二十七條、第三十條乃至第  
三十三條」ヲ「第二十六條乃至第三十三條」ニ、「第五十一

## ◎ 内務鐵道省令

軌道法施行規則中左ノ通改正ス

昭和四年十二月一日

内務大臣 安達謙藏  
鐵道大臣 江木翼

第五條中第五號及第六號ヲ左ノ如ク改ム

(別表)  
第八號樣式

運轉速度及度數表

備考  
1 停留場名「一連轉系場」二於ケルルキモト度十六キロメートル(十哩)以下ナルキツ兩端停留場名十六キロメートルキツ

- 速度及段數、旅客(急行又ハ普通)及混合等車輛種類アリ場合ニハ各別ニ記載スヘシ  
運轉時分ハ停車時分ヲ除キ車輛ニ依リ同一區間)運轉時分ヲ異ニスルトキハ最小時分ニ依リ記載スヘシ

## 第八號様式ノ二

## 發着時刻表

軌道

※ 年 前	下 午	3 急	21 寄	5 貨	(哩)程	停 留 場 名	區間 新 (哩)程	上 午	
								2 混	1 前
1 混	11.20				0.9		0.9		
2 4					2.6		1.7		
3 1							2.5		
4 0					5.1		1.5		
4 2							2.1		
4 7					6.6		2.4		
4 8							2.6		
5 5					8.7		2.4		
12.03 05					11.1		2.6		
14 15					13.7		2.4		
22					16.1				
23									

## 備考

- 1 キロメートル程又ハ哩程ヲ總業キロメートル程又ハ哩程ヲ以テ記載スヘシ
- 2 符號ヲ以テ車輛運行ノ種別ヲ示ストキハ欄外ニ其ノ凡例(例案印ハ不定期車輛ノ如キ)ヲ記載スヘシ
- 3 時刻ハ上段ヲ著、下段ヲ後(上り車輛ハ其ノ反對)トスヘシ
- 4 通過車輛ノ時刻ノミテ記載シ著時刻ノ段ニ一チ記入スヘシ
- 5 車輛時間一分未滿ノ場合ニハ著後共同一時分ヲ記載ミ欄外ニ「著後同時分ヲ記載セルモノハ發時刻何秒前ニ停着スルモノトス」ト記載スヘシ
- 6 支線ノ時刻ノ別ニ記載スヘシ
- 7 等間隔時分ヲ以テ運轉スル場合ニ在リテ最初ノ上下各一箇車輛ノ發着時刻ヲ明記シ(間隔時分ヲ異ニスル其ノ他ノ車輛ノ省略スルコト得)
- 8 每ニ各別ニ
- 9 本表ハ各運轉系統ニ於ケル始發終發時刻及停車時分ヲ記載シ(成ルヘク運轉系統圖ヲ添附スルコト)之ニ代

條及第五十二條」ヲ「第五十一條乃至第五十六條」ニ改ム

(様式)中別表ノ如ク改ム(前掲)

### 附 則

本令ハ昭和四年法律第六十一號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔参考〕

大正十二年十一月二十日内務鐵道省令軌道法施行規則抄錄

第五條 地方長官ハ特許申請書ニ左ノ事項ニ關スル調査書ヲ添

ヘ特許ノ許否ニ關スル意見ヲ附シ之ヲ進達スヘシ

五 他ノ鐵道又ハ軌道(未開業ノ鐵道又ハ軌道ヲ含ム)ニ及ホ

ス影響

六 他ノ鐵道又ハ軌道ノ競願アルトキハ其ノ鐵道又ハ軌道ノ

名稱、區間、申請者名及申請書ノ受付年月日

第二十四條 運轉時刻ノ認可申請書ニハ發著時刻表ヲ添附スヘシ但シ左ノ事項ヲ記載シタル場合ニ於テハ之ヲ省略スルコト

ヲ得

〔参考〕

### 地方鐵道施行規則抜萃

二 各運轉系統ニ於ケル始發及終發時刻

三 各運轉系統ニ於ケルキロメートル程又ハ哩程、運轉所要時  
分及停車時分(新設軌道ト併用軌道ト其ノ平均運轉速度ヲ  
異ニスルトキハ區別記載スルコト)

一 組合ニ在リテハ組合契約書ノ謄本

四 各運轉系統ニ於ケル發車度數(第八號様式)  
前項ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケタル運轉時刻ヲ實施シタルトキハ

ハ遲滯ナク其ノ月日ヲ鐵道大臣及地方長官ニ届出ツヘシ  
其ノ事由ヲ具シ認可ヲ受クヘシ

第二十五條 軌道法第十八條第二項ノ規定ニ依ル買收ノ認可申  
請書ニハ左ノ書類ヲ添附スヘシ

〔左記略ス〕

第二十七條第一項

地方鐵道法施行規則第三條、第八條、第十三條、第十五條、

第二十條、第二十一條、第二十五條第一項第二項、第二十六  
條、第二十七條、第三十條乃至第三十三條、第四十五條、第  
四十六條、第四十八條、第四十九條、第五十一條及第五十二  
條ノ規定ハ之ヲ軌道ニ準用ス但シ監督官廳トアルハ内務大臣

及鐵道大臣トス

〔参考〕

### 地方鐵道施行規則抜萃

免許ノ申請書ニハ左ノ書類ヲ添附シ申請者又ハ其ノ代理  
人記名捺印スベシ但シ代理人ニ於テ記名捺印スルトキハ代理權

ヲ證スル書面ヲ添付スベシ

二 會社ヲ設立セムトスルモノニ在リテハ定款ノ謄本

三 應設會社ニ在リテハ地方鐵道ノ營業ヲ目的トスルモノヲ除

クノ外定款及登記謄本

四 公共團體ニ在リテハ地方鐵道經營ニ關スル決議要領書

第八條 免許ヲ受ケタル者會社ノ發起人又ハ組合員ナルトキハ發

起人又ハ法人ニ非サル組合ノ組合員ノ加入又ハ脫退（死亡及除名ヲ含ム）ハ遲滯ナク地方長官ヲ經由シ監督官廳ニ之ヲ届出ヅベシ

（口）

第十三條 他ノ鐵道又ハ軌道ト交叉又ハ連絡スル場合ニ於テハ交

又又ハ連絡ニ關スル協定書ノ謄本及鐵道ノ動力トシテ他ヨリ電力ノ供給ヲ受クル場合ニ於テハ供給契約書ノ謄本ヲ工事方法書ニ添附スベシ

第十五條 免許ヲ受ケタル鐵道線路ノ全部ニ對シ工事施行ノ認可ヲ一時ニ申請スルコト能ハザルトキハ其ノ理由ヲ具シ分割シテ認可ヲ申請スルコトヲ得

第二十條 車輛ニ關シテハ其ノ製作又ハ購入前設計ヲ定メ左ノ事項ヲ記載シ監督官廳ノ認可ヲ受ケシ但シ政府ノ鐵道所屬ノ車輛又ハ既認可ノ車輛ニシテ改造ヲ加ヘザルモノヲ購入スル場合ニ於テハ前使用者名、舊形式稱號及番號ヲ記載シ左ノ事項ノ記載ヲ省略スルコト得

一 機關車設計ノ異ル毎ニ設計書ヲ作製スルコト

法

令

（イ）形式（四輪聯結六輪タンク機關車、六輪聯結十輪タンク機關車等ノ別ヲ記載スルコト）

（ロ）重量（運轉整備ノトキニ於ケル汽關車及炭水車ノ各車輪

一對ノ軌條面減力ヲ英噸ヲ以テ記載スルコト）

（ミ）主要寸法（平面、側面及端面並要部ノ斷面ヲ示シ且主要ナル構造寸法ヲ記入シタル組當圖ヲ添附シ端面圖ニハ車輛定規トノ關係ヲ示スコト）

一、最大寸法（長ハ前後緩衝器間ノ距離、幅ハ車體中心線ヨリ側部ニ於ケル最出部迄ノ距離ノ二倍、高ハ軌條面ヨリ最高部迄ノ距離）

一、車輪輪軸距（機關車及炭水車ヲ區別シ固定輪軸距、全輪軸距、機關車及炭水車ヲ合シタル全輪軸距）

一、軌距面ヨリ緩衝器及聯結器ノ中心迄ノ高さ

一、南側緩衝器中心間ノ距離

（ホ）汽罐ノ構造（罐胴、煙櫃及火室ノ構造寸法並各鋸ノ繼手及各種繫桿ノ構造配置ヲ示ス圖面添附）

一、火床面積（平方呎ヲ以テ記載スルコト）

一、傳熱面積（總面積ヲ記載シ焰管ノ面積、火室ノ面積、過熱面積等ヲ區別シ平方呎ヲ以テ記載スルコト）

一、焰管ノ外徑及長（長ハ管鋸管ニテ計リタルモノヲ記載

## スルコト)

一 實用最高汽壓(一平方吋ニ付封度ヲ以テ記載スルコト)

(ハ)汽機ノ構造(汽笛ノ直徑及衝程ヲ記載シ汽笛及汽機ノ構造並運動ノ専運動裝置ヲ圖面ニ依リ明示スルコト)

(ト)臺框ノ構造(圖面ニ依リ明示スルコト)

(チ)聯結桿及併行桿ノ構造(圖面ニ依リ明示スルコト)

(リ)トラックノ構造(圖面ニ依リ明示スルコト)

(ヌ)車輪車軸ノ構造(車輪車軸圖、作圖上必要ナル寸法ヲ詳記シタル輪鐵ノ現尺斷面圖及車輪ト轍又トノ關係ヲ明示セ

ル斷面圖添附)

一 車輪ノ直徑(衡輪、導輪從輪及炭水車ノ各輪ヲ區別シ記載スルコト)

一 車輪一對ノ輪鐵内側距離

(ル)擔彈機ノ構造及裝置(圖面ニ依リ明示スルコト)

(チ)緩衝器、聯結器ノ種類及構造(兩側緩衝器、中央緩衝聯結器、自動聯結器、螺旋聯結器等ノ別ヲ記載シ其ノ構造ヲ圖面ニ依リ明示スルコト)

(ワ)制動機ノ種類及裝置(手用、蒸氣、真空制動機等ノ別ヲ記載シ制動裝置圖添附)

(カ)燃料櫃ノ容積(立方呎ヲ以テ記載スルコト)及水槽容量(英ガロン以テ記載スルコト)

(英ガロン以テ記載スルコト)

(ヨ)牽引重量(一時間二十哩ノ速度ニテ百分ノ一勾配ヲ上ルトキ計算上牽引シ得ベキ重量ヲ英噸ヲ以テ記載スルコト但シ軌間二呎六吋ノ鐵道ニ在リテハ十哩ノ速度ニ依リ計算スルコト)

(タ)特殊設計(圖面ヲ添附シ構造裝置ヲ説明スルコト)

二 客車及貨車(設計ノ異ル毎ニ設計書ヲ作製スルコト)

(イ)車種(ボギー車、四輪車等ノ別、客車ニ在リテハ特等、並等、手小荷物緩急車等、貨車ニ在リテハ有蓋、無蓋、貨物緩急車等ノ別ヲ記載スルコト)

(ロ)輛數

(ハ)自重(英噸ヲ以テ記載スルコト)

(ニ)定員(座席定員及起立定員ヲ等級別ニ記載スルコト)

(ホ)定員一人ニ對スル客室面積(等級ニ依リ區別シ平方呎ナ以テ記載スルコト)

(ヘ)積載容積及積載重量(郵便室、手小荷物室等ヲ區別シ積載容積ハ立方呎及百立方呎ヲ容積一噸ニ換算シタル噸數ヲ記載シ積載重量ハ英噸ヲ以テ記載スルコト)

(ト)主要寸法(平面、側面及断面並要部ノ断面ヲ示シ且主要ナル構造寸法ヲ記入シタル組立圖ヲ添附端面圖ニハ車輛定期トノ關係ヲ示スコト)

一 最大寸法(長ハ前後緩衝器間ノ距離、幅ハ車體中心線

ヨリ側部ニ於ケル最突出部迄ノ距離ノ二倍、高ハ軌條面  
ヨリ最高部迄ノ距離)

一、車體内寸法(客車ニ在リテハ各客室、郵便室、手小荷

物室、車掌室ヲ貨車ニアリテハ車掌室アルモノハ之ニ區  
別シ長、幅及高ヲ記載スルコト)

一、軌條面ヨリ緩衝器及聯結機ノ中心迄ノ距離(空車ノトキ)

一、兩側緩衝器中心間ノ距離

一、軌條面ヨリ緩衝器及聯結機ノ中心迄ノ高(空車ノトキ)

(チ) 車體ノ構造(圖面ニヨリ明示スルコト)

(リ) トランクノ構造(圖面ニ依リ明示スルコト)

(ヌ) 車輪車軸ノ構造(車輪車軸圖、作圖上必要ナル寸法ヲ詳  
記シタル輪鐵ノ現尺斷面圖及車輪ト轍又トノ關係ヲ明示セ  
ル断面圖添附)

一、車輪ノ直徑

一、車輪一封ノ輪鐵内側距離

(ル) 機械機ノ構造及裝置(圖面ニ依リ明示スルコト)

(チ) 緩衝器及聯結器ノ種類及構造(兩側緩衝器、中央緩衝聯  
結器、自動聯結器螺旋聯結器連環聯結器等ノ別ヲ記載シ其  
ノ構造ヲ圖面ニ依リ明示スルコト)

(ワ) 制動機ノ種類及裝置(手用、壓縮空氣、車側制動機等ノ  
別ヲ記載シ制動裝置圖添附)

ヨリ側部ニ於ケル最突出部迄ノ距離ノ二倍、高ハ軌條面  
ヨリ最高部迄ノ距離)

(カ) 客車内點燈ノ種類及設備(電燈ニ在リテハ電線接続圖添  
附)

(ヨ) 特殊設計(圖面ヲ添附シ構造裝置ヲ説明スルコト)

三、汽動車(機關車及客貨車ニ準シ記載スルコト)

四、電氣機關車及電車

(イ) 第一號及第二號ニ掲タル事項

(ロ) 電動機ノ構造(圖面添附)種類、箇數、馬力數、齒車ノ  
比(電動機及齒輪ノ回轉數ノ割合ヲ記載スルコト)及電壓

(ハ) 制御器ノ種類、箇數及裝置

(ニ) 乘電裝置ノ構造(圖面添附)種類及箇數

(ホ) 車内電線接續(圖面ニ依リ明示スルコト)

車輛ノ圖面ニハ第九號様式ニ依ル主要材料表ヲ添附スベシ

第二十一條 前條ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケタル後車輛ノ設計ヲ變

更セムストルトキハ新舊ヲ對照シ其ノ理由及圖面ヲ具シ監督官

廳ノ認可ヲ受クベシ但シ左ニ掲タルモノハ其ノ理由ヲ具シ之ヲ

届出ヅベシ

一、認可ヲ受ケタル設計ト同一設計ニ依ル車輛ノ増加及改造

二、認可ヲ受ケタル設計ト同一設計ニ依ル客車及貨物ノ車種變

更セムストルトキハ新舊ヲ對照シ其ノ理由及圖面ヲ具シ監督官

廳ノ認可ヲ受クベシ但シ左ニ掲タルモノハ其ノ理由ヲ具シ之ヲ

三、客車内點燈ノ種類及設備ノ變更(電燈ニ在リテハ電線接續  
圖添附)

四 定員父ハ定員一人ニ對スル客室面積ノ變更

五 吊革又網棚ノ設置、廢止又ハ變更及坐席、暖房其ノ他客車  
内設備ノ輕微ナル變更(必要ニ應シ圖面添付)

第二十五條 假設工事ヲ施行セムトスルトキハ其ノ理由、工事設

計書及圖面ヲ具シ使用期間ヲ定メ監督官廳ノ認可ヲ受クベシ  
天災事變ノ際一時ノ用ニ供スル爲假設工事ヲ施行シタルトキハ  
其ノ使用期間ヲ定メ之ヲ届出ズベシ

洪水氾濫地域ニ係ル線路及橋梁ニ關スル假設工事及流水斷面ヲ  
縮小スル橋梁ニ關スル假設工事ノ認可申請書及届書ハ地方長官

ヲ經由シ之ヲ提出ズベシ

第二十六條 他ノ鐵道又ハ軌道ノ車輛ヲ運轉セムトスルトキハ該

車輛ノ屬スル鐵道又ハ軌道及車輪一對ノ軌條面最大壓力ヲ記載

シ監督官廳ノ認可ヲ受クベシ機關車ニ在リテハ前項ノ外型式稱

號及番號ヲ附記ズベシ

第二十七條 株金全額拂込前ノ資本増加ノ認可申請書ニハ其ノ理

由ヲ具シ資本増加ヲ決議シタル株主總會ノ議事及決議ノ要領書

(株式合資會社ニ在リテハ無限責任社員ノ同意書ノ謄本添附)

ヲ添附シ延長線路ノ工事施行ノ認可申請書又ハ改良工事ノ認可

申請書ト同時ニ之ヲ提出ズベシ

第二十八條 後配株發行ノ認可申請書ニハ其ノ理由ヲ具シ地方鐵

道法第六條ノ三ノ規定ニ依リ株式申込證ニ記載すべき事項ヲ記

載シタル書類及後配株發行ヲ決議シタル株主總會ノ議事及決議  
ノ要領書(株式合資會社ニ在リテハ無限責任社員ノ同意書ノ謄  
本添附)ヲ添附シ延長線路ノ工事施行ノ認可申請書ト同時ニ之  
ヲ提出ズベシ

第二十九條 地方鐵道法第六條ノ三第三號ノ規定ニ依ル延長線ノ  
工事ノ大要ニ付テハ左ノ事項ヲ記載ズベシ  
一 線路ノ延長及單線、複線等ノ別  
二 期間

三 動力  
四 停車場及停留場ノ豫定位置

五 開業豫定期

六 建設費豫算額

第三十條 會社合併ノ認可申請書ニハ合併ノ事由及方法ヲ具シ合

併契約書ノ謄本ヲ添附シ地方長官ヲ經由シ之ヲ提出ズベシ

等三十一條 工事施行ノ認可ヲ受ケタルトキハ主任技術者ヲ置キ

技術ニ關スル事項ヲ擔任セシムベシ

主任技術者ヲ置キタルトキハ遲滯ナク其ノ履歷書ヲ添附シ監督  
官廳ニ之ヲ届出ズベシ之ヲ變更シタルトキ亦同ジ

主任技術者ヲ不適任ト認ムルトキハ監督官廳ハ其ノ解任ヲ命ズ

ルコトアルベシ

第三十二條 鐵道ノ讓渡、貸借又ハ營業若ハ運轉ノ管理ノ委託若

ハ其ノ受託ノ許可申請書ハ連署ノ上左ノ書類ヲ添附シ之ヲ提出

スペシ

一 株主總會ノ議事及決議ノ要領書（株式合資會社ニ在リテハ

無限責任社員ノ同意書ノ謄本添附）

二 組合員又ハ社員ノ同意書ノ謄本

三 謾渡、貸借又ハ管理委託ニ關スル契約書ノ謄本鐵道ノ讓渡

許可申請書ハ地方長官ヲ經由スヘシ

第三十三條 車輛ノ讓渡、廢止又ハ貸渡ヲ爲シタルトキハ監督官

廳ニ之ヲ届出ヅベシ但シ二月以内ノ貸渡ハ此ノ限ニ在ラズ

第四十條中「發着時刻及度數」ヲ「運轉速度及度數」ニ改ム

第四十五條 營業ノ休止又ハ廢止ノ許可申請書ニハ其ノ理由ヲ具

シ地方長官ヲ經由シ之ヲ提出スペシ

會社解散ノ決議可申請書ニハ其ノ理由ヲ具シ社員ノ同意書又

ハ株主總會ノ議事及決議ノ要領書（株式合資會社ニ在リテハ無

限責任社員ノ同意書ノ謄本添附）ヲ添附シ地方長官ヲ經由シ之

ヲ提出スペシ

第四十六條 第二十七條、第二十八條、第三十二條及前條ノ株主

總會並後配株主總會ノ議事及決議ノ要領書ニハ左ノ事項（後配

株主總會ニ在リテハ後配株ニ關スル事項）ヲ附記スペシ

一 資本ノ總額

二 株式ノ總數

三 株主ノ總數

四 出席株主ノ總數

五 出席株主ノ有スル株式ノ總數

第四十八條 他ノ鐵道又ハ軌道ト連絡運輸又ハ直通運輸ヲ爲スト

キハ左ノ事項ヲ記載シ契約書ノ謄本ヲ添附シ實施後一週間内ニ

監督官廳ニ之ヲ届出ヅベシ

一 連滯駕名

二 旅客及荷物ノ取扱方法

三 貨金割賦方法

四 共用停車場、倉庫等ニ關スル使用料其他ノ事項

五 線路及車輛ノ使用料並連滯料ニ關スル事項

六 運輸上ノ責任負擔方法

七 運輸開始ノ年月日

第四十九條 鐵道業者ハ毎營業年度經過後二月内ニ營業報告書及

統計報告書ヲ調製シ監督官廳ニ之ヲ提出スペシ

第五十一條 地方鐵道會社ハ商法ニ依ル登記ヲ爲シタルトキ又ハ定款ヲ變更シタルトキハ監督官廳ニ之ヲ届出ヅベシ

第五十二條 免許失效シタルトキハ連滯ナク地方長官ヲ經由シ免

第五十三條 地方鐵道法第三十二條第二項ノ規定ニ依ル建設費ハ

鐵道及其ノ附屬物件ヲ建設又ハ取得スル爲必要ナル實費決算額

トス

一部買收ノ場合ニ於テハ買收及殘存區間ノ建設費ハ各區間ニ付

之ヲ計算シ各區間ニ關聯スル建設費ハ左ノ各號ニ依リ各區間ニ

付之ヲ分割ス

一 線路測量費ハ各區間ノ哩數ニ依ル百分率

二 車輛費、電車庫費、機械場費、發電所費及變電所費ハ各區

間ノ最近營業年度末ヨリ遡リ三年間、運輸開始後三年ヲ經過

セザルモノニ在リテハ運輸開始ノ日ヨリ買收ノ日迄ニ於ケル

車輛走行哩ニ依ル百分率

三 前二號以外ノモノニ付テハ各區間ニ於ケル建設費決算額

(前二號ニ依リテ分割シタル金額ヲ含ム)ノ割合ニ依ル百分率

第五十四條 地方鐵道法第三十二條第二項ノ規定ニ依ル營業收入

ハ客車收入、貨車收入其ノ他運輸營業上ノ諸收入トシ營業費ハ

鐵道及其ノ附屬物件ノ保存復舊ノ費用諸稅其ノ他運輸營業上ノ

諸費用トス

一部買收ノ場合ニ於テハ買收入及殘存區間ノ營業收入及營業費

ハ營業年度毎ニ各區間ニ付之ヲ計算シ各區間ニ跨ル營業收入及

營業費ハ左ノ各號ニ依リ營業年度毎ニ各區間ニ付之ヲ分割ス

一 客車收入ハ買收及殘存區間ニ跨ル旅客ノ各區間ニ於ケル延

人哩數ニ依ル百分率

二 貨車收入ハ買收及殘存區間ニ跨ル貨物ノ各區間ニ於ケル延

哩數ニ依ル百分率

三 前二號ニ掲タルモノ以外ノ收入ハ買收及殘存各區間ニ於ケル他ノ收入總額ニ依ル百分率

四 營業費ハ買收及殘存各區間ニ於ケル營業收入ニ依ル百分率

第五十五條 地方鐵道會計規程第十條乃至第十二條ノ規定ハ前二條ノ規定ニ依ル建設費、營業收入及營業費ノ計算ニ付之ヲ準用ス

第五十六條 地方鐵道法第三十五條ノ二第二項及第三十六條ノ二第三項ノ規定ニ依ル配當ノ認可申請書ニハ左ノ事項ヲ記載シ當該期ノ貸借對照表及收支計算書ヲ添附シ之ヲ提出スベシ

一 概算交付金ノ處分案

二 債務アルトキハ其ノ金額、償還方法及期日並次ノ配當期迄ニ支拂フベキ利子金額

## ◎内務鐵道省令

大正十二年十二月二十九日軌道法第二十五條ノ規定ニ依ル

職權委任ニ關スル内務鐵道省令中左ノ通改正ス

昭和四年十二月一日

内務大臣 安達謙藏

鐵道大臣 江木翼

類並運賃、料金及運轉時刻表ヲ具シ其ノ處分ノ月日ヲ鐵道大  
臣ニ報告スヘシ

第一條中「運轉時刻」ヲ「運轉速度及度數」ニ、「第一項第  
二號及第三號」ヲ「第二號」ニ改メ「及運轉時刻表」ヲ削ル

第二條中「運轉時刻」ヲ「運轉速度及度數」ニ改メ第二項

ヲ削リ「第一項」ヲ「前項」ニ、「運轉時刻表」ヲ「運轉速  
度及度數表」ニ改ム

附 則  
〔参考〕

本令ハ昭和四年法律第六十一號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

〔参考〕

### 大正十二年十二月十九日内務鐵道省令抄錄

第一條 人力又ハ馬力ヲ動力トスル軌道ニ關スル事項ニシテ左  
ニ掲タルモノハ之ヲ地方長官ニ委任ス

一 工事施行及工事方法ノ變更

二 運賃並料金ノ制定及其ノ變更

三 運轉時刻ノ制定及其ノ變更

前項第一號ノ規定ニ依リ處分ヲ爲シタルトキハ線路實測圖並  
動力、軌間、單線復線等ノ別ナ具シ内務大臣及鐵道大臣ニ、  
第一項第二號及第三號ノ規定ニ依リ處分ヲ爲シタルトキハ書

### ◎軌道法中改正法律施行期日ノ件

(昭和四年十二月三日)  
勅令第三三七號

昭和四年法律第六十一號ハ昭和四年十二月五日ヨリ之ヲ  
施行ス

第二條 人力又ハ馬力ヲ動力トセサル軌道ニ關スル事項ニシテ  
左ニ掲タルモノハ之ヲ地方長官ニ委任ス

一 認可ヲ受ケタル工事方法ノ變更ニシテ左ニ該當スルモノ  
〔左記略ス〕

二 運轉時刻ノ制定及其ノ變更

内務大臣ノ指定スル市ニ敷設ヘル軌道ニ付前項第一號ホヘ、  
ヌ、ニ該當スル事項ニ關シテハ處分前内務大臣ニ稟伺スヘシ

第一項第一號ノ規定ニ依リ處分ヲ爲シタルトキハ書類及圖面  
ヲ具シ内務大臣及鐵道大臣ニ第二號ノ規定ニ依リ處分ヲ爲シ  
タルトキハ運轉時刻表ヲ具シ其ノ處分ノ月日ヲ遲滞ナク鐵道

大臣ニ報告スヘシ